

金沢大学

戦略的研究推進プログラム（拠点形成型）

次世代重点研究プログラム

薬物動態・個体差要因可視化による個別化 EBM (Evidence Based Medicine) の推進

絹谷清剛 (医学系), 中西猛夫 (薬学系), 川井恵一 (保健学系),
田中志信 (機械工学系), 柴 和弘 (学際科学実験センター)

学術講演会

日時：平成25年 2月 7日 (木) 16:00~

場所：鶴間キャンパス保健学類4号館 4102講義室

(独) 日本原子力研究開発機構 量子ビーム応用研究部門
RI 医療応用研究グループ

講師：渡辺 茂樹 先生

演題：原子力機構における新規PET核種の製造と
標識薬剤の開発研究

講師：大島 康宏 先生

演題：ヒトL型アミノ酸トランスポーター1 (LAT1)
標的腫瘍PETイメージングの臨床的意義と
放射性臭素を利用した新規トレーサーの開発

問合せ：医薬保健研究域保健学系 川井 恵一

Tel: 076-265-2527,

Fax: 076-234-4366,

kei@mhs.mp.kanazawa-u.ac.jp